

単位数	教科担当者	使用教科書・補助教材・その他
2	橋口 まりこ 小山 淳	<ul style="list-style-type: none"> ・文学国語（筑摩書房） ・ちくま評論選（筑摩書房） ・新訂版常用国語便覧（浜島書店） ・共通テスト＋センター試験国語過去問題総合版（尚文出版） ・共通テスト対策実力養成（ラーズ） ・新現代文単語（いいずな書店）
必修 ○学校必修 必修選択 自由選択		

◆学習の目標

- ・近代以降の様々な文章を読むことにより読解能力を向上し、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
- ・自主的な読書活動やその感想・意見を表現することによって、人生を豊かにする態度を育てる。

◆主な学習内容・方法

- （1）論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確に捉える。
- （2）文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確に捉え、表現を味わう。
- （3）様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりして、それを自分の言葉で表現し、記述していく。
- （4）語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞など表現上の特色を捉え、それらを自分の表現、記述方法に生かしていく。

◆到達目標と観点別評価の評価規準

- 〔標準〕
- ・正確な漢字の読み書き及び、語彙を正確に把握できる。
 - ・文章を文脈から判断し、正しく理解することができる。
 - ・文章の構成を捉え、主題・大意を正確に把握することができる。
 - ・登場人物の心情を正しく読み取ることができる。
- 〔応用〕
- ・様々なジャンルの作品の背後にある事象や歴史、各分野との関連を理解できる。
- 知識・技能
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。
- 思考・判断・表現
「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。
- 主体的に学習に取り組む態度
言葉がもつ価値への認識を深めるために、読書を通じて自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をも深め、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。

◆年間予定授業時間

予定時数	70時間	1学期（26時間）	2学期（28時間）	3学期（16時間）
------	------	-----------	-----------	-----------

◆学習のしかた（予習・復習・宿題・課題・その他）

予習①教科書を丁寧に読む。②分からない語句などは脚注や辞書で調べておく。③内容の把握、要旨、主題の確認を柱に、学習の要点をあらかじめ自分で考える。④授業に集中し、理解を深め、疑問点を解決する。⑤そのつど必要に応じて復習する。⑥必ず教科書・ノート・確認テスト・副教材等を読み直して確認し、定期考査を受験する。

◆授業計画

学期	月	単元・教材等	単元ごとの時間数	学習の内容	学習到達目標
1 学期	4	評論 1 「小説とは何か」 小説 1 「陰影礼賛」	4	・評論を読んで、筆者の主張を的確に押さえ、文章全体を捉え小説読解に活かす。	・論理的な文章を読んで、筆者の考えやその展開の仕方などを理解できる。
	5	小説 2 「舞姫」	4	・明治期の文語体の作品を読み、描かれた場面、作中人物の言動、心情などを的確に捉える。	・明治時代を背景にした作品人物の印象を通して、人間の生き方や考え方についての理解を深められる。
	6	評論 2 「隠れん坊の精神史」	4	・大学過去入試問題の演習を行い、実際の入試で有効な問題解答力を付ける。	・表現の発想、構成、言葉遣いなどを理解できる。
	7	大学入試問題演習	4		
2 学期	8	評論 3 「絵画は紙幣に憧れる」	5	・レトリックが駆使された文章を読み、構成、展開、描写の仕方などを的確に捉え、内容を解釈する。	・文章を読むことを通して、思考を深める。
	9	評論 4 「無常ということ」	7	・筆者の芸術に対する問題意識を明らかにすることで、日本文化についての関心を深める。	・論理の展開と筆者の意見を理解した上で、自分の考えを筋道立てて整理する。
	10	小説 3 「鞆」	6	・死も生の一つであるとする筆者の主張を丁寧にたどる。	・文章全体を把握する「読解力」と主題や主旨をまとめる「記述力（表現力）」を付ける。
	11	小説 4 「水仙」	6	・小説の構成や展開、表現の仕方をふまえ、「鞆」の意味するものについて考える。	
	12	大学入試過去問題演習	4	・人生のある時期に多くの人が抱える普遍的な苦悩を捉える。	
3 学期	1	大学入試過去問題演習	1 6	・大学過去入試問題の演習を行い、実際の入試で有効な問題解答力を付ける。	・大学過去入試問題の演習を行い、実際の入試で有効な問題解答力を付ける。
	2				
	3				